

1. 「第3回 仲間づくり集会」(今、伝えたいこと)が行われました。

学年	児童名	題名
1年	K・A さん	ほんとうのともだちができたかな
2年	H・A さん	友だちとなかよくなれたかな
3年	I・H さん	仲間の中で本当の自分を出しているか
4年	I・K さん	仲間と最後までいっしょにがんばれたこと
5年	I・H さん	最高学年に向けて仲間づくりで取り組みたいこと
6年	K・M さん	仲間と過ごした6年間で



本年度第3回「仲間づくり集会」が、1月26日(金)1校時は、体育館で各学年代表による作文を発表を聞き、その後、2校時には各教室で話し合いが行われました。

まず、児童会代表のI・YさんとF・Aさんの司会のもと、まず、児童会代表のN・Kさんから「はじめのことば」があり、各学年の代表から作文が発表されました。

私は、全校生の前で堂々と代表として発表する児童の態度やその作文の内容、そして発表を静かに聞く姿勢と作文を聞いた後に発表する様子はとても立派でした。

2校時は、各学級でさらに「仲間づくり」について話し合い、考えを深めました。

今年度も残すところ、あと2ヶ月。この日の「仲間づくり集会」をきっかけに、本当の意味での「仲間づくり」に取り組み、みんなでよりよい撰陽小学校にしていきたいと思います。

「はじめのことば」を紹介します。

児童会代表 6年 N・K

今日は、6年生にとっては最後の、1年生から5年生にとっては、今クラスでの最後の仲間づくり集会です。私は3年生の時に転校してきました。この4年間、この学校に来てよかったなと思うことがあります。それは何かというと、休み時間に本を読んでいる子以外、一人でいる子がいないということです。また、勉強がわからないと教えてくれたり、教えたりと、みんなが助け合っています。ほかにも体調が悪いときに、いっしょに保健室に連れて行ってあげるなどのこともありました。でも、よくないなと思うこともありました。それは、トイレや教室等に落書きが書かれていたということです。名前を書かれた人は、傷ついたと思うし書いてしまった人も心に傷を持っている人だと思います。だから、これからは明るい関係をつくっていきけるように、この最後の仲間づくり集会でしっかりと考えて参加していきたいと思います。